



VXL1-16P Firmware Updater ユーザーガイド

はじめに

ヤマハ製品をご愛用いただき、まことにありがとうございます。

このユーザーガイドでは、アプリケーション「VXL1-16P Firmware Updater」を使って、VXL1B-16P、VXL1W-16Pのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

注意(必ずお読みください)

- ・ アップデートは、お客様ご自身の責任において行ってください。
- ・ アップデート中(データのロード中)に機器の電源を切る、ケーブルを抜くなど、このユーザーガイドに記載された手順と異なる操作をした場合、機器が故障することがありますのでご注意ください。
- ・ アップデートに失敗し、再度アップデートを実行しても機器が正しく動作しない場合は、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ・ 機器本体ファームウェアと、そのアップデートプログラムおよびユーザーガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ ファームウェア、ソフトウェア、ユーザーガイドの一部または全部を、無断で複製、改変することはできません。
- ・ このユーザーガイドに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・ Dante は、Audinate 社の登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

手順 1. ハードウェア、ソフトウェアを用意する

1. 以下のハードウェアを用意する。

| ハードウェア | 備考 |
|-----------------------|---|
| スピーカー | VXL1B-16P、VXL1W-16P |
| Windows 搭載 コンピューター | <ul style="list-style-type: none"> OS : Windows 10(32bit/64bit) CPU : 1GHz 以上のプロセッサ メモリー : 2GB 以上 その他 : Ethernet(1000base-T)環境が必要 |
| Ethernet ケーブル | <ul style="list-style-type: none"> CAT5e 以上を推奨 ストレート、クロスのどちらも使用可能 |
| PoE 対応スイッチ | IEEE802.3at または IEEE802.3af 対応スイッチ |

2. 用意したコンピューターに、以下のソフトウェアをセットアップする。

| ソフトウェア | セットアップの手順 |
|--|---|
| アプリケーション 「VXL1-16P Firmware Updater」 | <ol style="list-style-type: none"> ヤマハプロオーディオウェブサイトから、「vxl1-16p_firmware_updater.zip」をダウンロードし、解凍する。 「VXL1-16P_FirmwareUpdater」を任意のフォルダーに保存する。 |
| ファームウェアファイル 「VXL1_PROG.BIN」 | <ol style="list-style-type: none"> ヤマハプロオーディオウェブサイトから、「vxl1_firm_***.zip (***はバージョン番号)」をダウンロードし、解凍する。 「VXL1_PROG.BIN」を任意のフォルダーに保存する。 |

Note

- ヤマハプロオーディオウェブサイトの URL : <https://jp.yamaha.com/products/proaudio/index.html>
- 解凍後のファームウェアファイルの名前には、バージョン番号が含まれていませんのでご注意ください。

手順 2. コンピューターの TCP/IP を設定する

1. コンピューターで、「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ダイアログを開く。

Note

ダイアログは、以下の順にクリックして開きます (一例)。

[コントロールパネル]

- [ネットワークとインターネット]
- [ネットワークと共有センター]
- [イーサネット]/[Wi-Fi]
- [プロパティ]
- [インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]
- [プロパティ]



ここからは、スピーカーの設定によって手順が異なります。

【スピーカーの IP アドレスの設定が DHCP の場合】

2. [IP アドレスを自動的に取得する(O)]を選択し、[OK]をクリックする。

【スピーカーの IP アドレスの設定が Unit ID の場合】

2. [次の IP アドレスを使う(S)]を選択する。
3. [IP アドレス(I)]に[192.168.0.*** (***)は VXL1-16P の UNIT ID と重ならない任意の値)]と入力する。
4. [サブネットマスク(U)]に[255.255.255.0]と入力し、[OK]をクリックする。

Note

上記を設定すると、Windows ファイアウォールで「VXL1-16P Firmware Updater」がブロックされる場合があります。その場合は、[Windows セキュリティ] → [ファイアウォールとネットワーク保護] → [ファイアウォールによるアプリケーションの許可] → [設定の変更]を順にクリックし、「VXL1-16P Firmware Updater」の[プライベート]にチェックを入れてから[OK]をクリックしてください。

手順 3. スピーカーのファームウェアをアップデートする

1. Ethernet ケーブルを使用して、PoE 対応スイッチを介し、スピーカーとコンピューターを接続する。

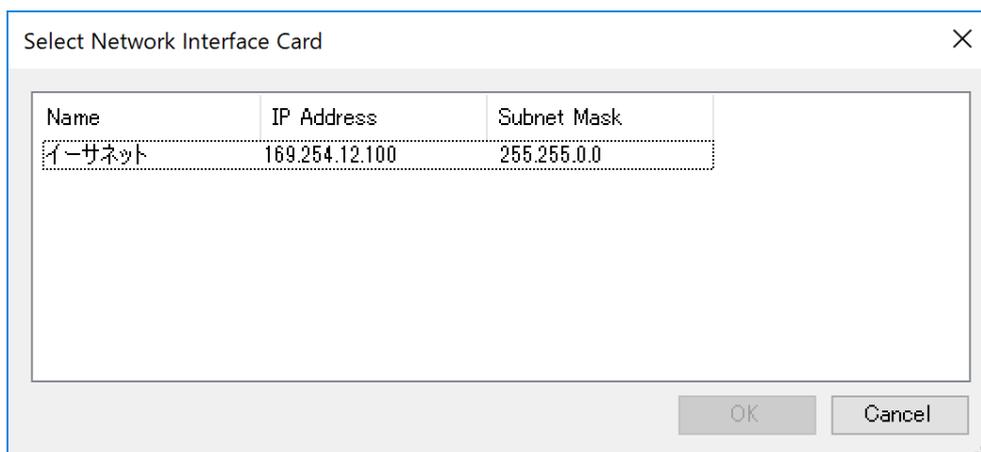
Note

省電力モードなどでコンピューターが待機状態になると、機器へのデータ転送が止まる場合があります。あらかじめコンピューターが待機状態にならない設定にしておいてください。スクリーンセーバーなども使用しないでください。

ここからは、【スピーカーの IP アドレスの設定が DHCP の場合】を想定した図で説明します。

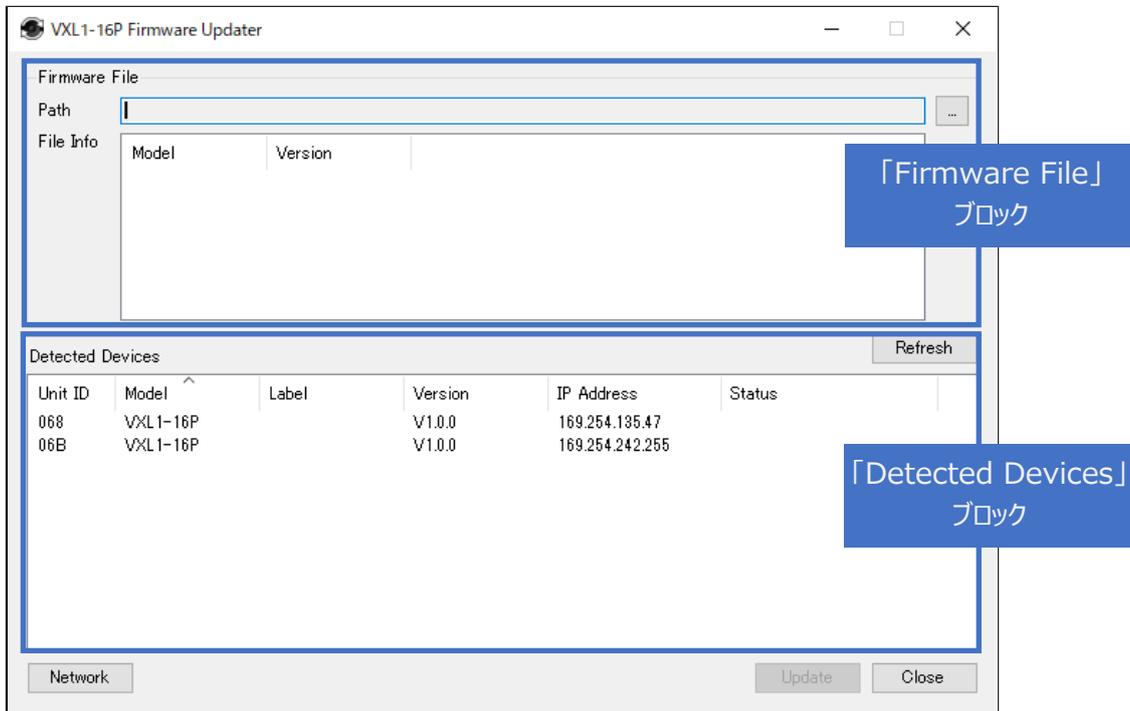
2. 「VXL1-16P Firmware Updater」を起動する。

→ ネットワークカードの選択画面が開き、使用可能なネットワークカードが表示されます。



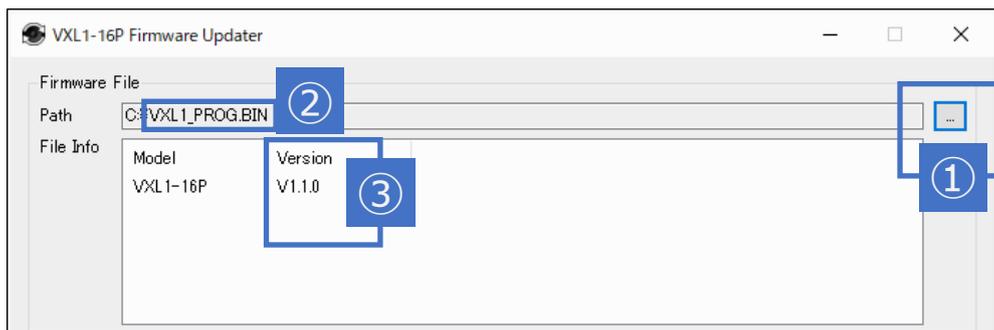
3. TCP/IP の設定をしたネットワークカードを選択し、[OK]をクリックする。

→ メイン画面が開きます。



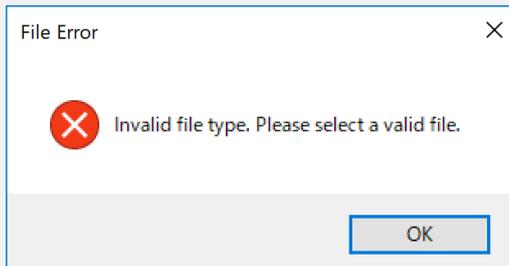
4. 「Firmware File」ブロックのファイル選択ボタン(図の①)をクリックし、[VXL1_PROG.BIN]を選択する。

→ 選択したファームウェアファイルの名前は図の②、バージョンは図の③の位置に表示されます。



Note

正しいファームウェアファイルが選択されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。



5. 「Detected Devices」ブロックに表示されたスピーカーの情報を確認する。

| Detected Devices | | | | | | Refresh |
|------------------|----------|-------|---------|-----------------|--------|---------|
| Unit ID | Model | Label | Version | IP Address | Status | |
| 068 | VXL1-16P | | V1.0.0 | 169.254.135.47 | | |
| 06B | VXL1-16P | | V1.0.0 | 169.254.242.255 | | |

| 項目 | 内容 |
|------------|--------------------------------------|
| Unit ID | スピーカーのユニット ID が表示されます。 |
| Model | スピーカーのモデル名が表示されます。 |
| Label | スピーカーの識別名称が表示されます(V1.0.0 では表示されません)。 |
| Version | スピーカーのファームウェアのバージョン情報が表示されます。 |
| IP Address | スピーカーの IP アドレスが表示されます。 |
| Status | アップデートの進捗が表示されます。 |

Note

- ・ [Refresh] を押すと、表示が一度クリアされ、スピーカーの情報が最新の状態に更新されます。(ネットワーク設定が有効でない場合は、[Refresh] を押すことができません)。
- ・ TCP/IP を正しく設定しても、スピーカーの情報が表示されない場合は、スピーカーを再起動してください。

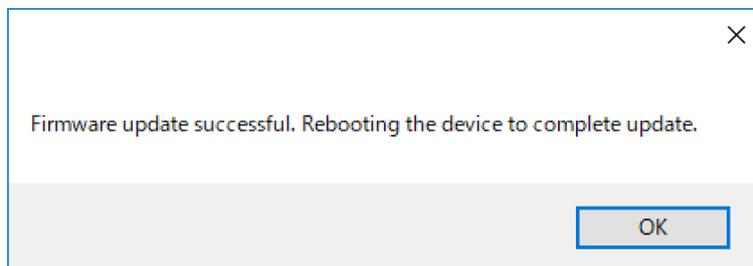
6. [Update]を押す。

→ 表示されたすべてのスピーカーのアップデートが実行されます。

Note

- ・ アップデート中、「Status」には「Updating…」と表示され、完了すると「Completed」と表示されます。
- ・ 「Status」に「Error」と表示された場合は、アップデートが正常に完了していません。接続状況を確認し、再度アップデートを実行してください。

→ アップデートが完了すると、完了の案内が表示されます。



→ アップデートが完了すると、スピーカーは自動的に再起動されます。

再起動が終わったら、「Detected Devices」ブロックに更新後のファームウェアバージョンが表示されていることを確認します。

以上で、ファームウェアのアップデートは完了です。

ヤマハ プロオーディオ ウェブサイト

<http://www.yamahaproaudio.com/>

ヤマハダウンロード

<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group

© 2021 Yamaha Corporation

2021年1月 発行

YJET-A0